

「暮らしの予算」どう使う？

おおたの미래家計簿、公開



※令和8年度一般会計予算額を令和8年1月1日現在の人口745,048人で除して算出(表示単位未満は四捨五入)

未来をつくる おおたアクション!



問 財政課財政担当
TEL 5744-1126
FAX 5744-1502

一般会計	3,685億2,385万円
国民健康保険事業特別会計	631億7,132万円
後期高齢者医療特別会計	217億3,093万円
介護保険特別会計	636億4,259万円
全会計合計	5,170億6,869万円

※表示単位未満を四捨五入しています

予算編成過程の公表

区民の皆さまへの説明責任を果たし、予算編成の質の向上を図り、編成過程の透明性を確保する目的で公表しています。

予算見える化ダッシュボード

区の財政情報をさらに分かりやすく伝えるため、財政情報をグラフなどで可視化したダッシュボードを公開しています。

ダッシュボードは
コチラ



予算額は
コチラ



令和8年度予算(案)は、「住み続けたいまちNo.1へ暮らしに寄り添い笑顔と心をつなげていく予算」として、大田区基本構想の4つの基本目標に沿って編成しました。今号では、新たに取り組む事業や充実する事業の一部を紹介します。

こどもたちがのびのび 成長できるまちに



朝も放課後も、安心して過ごせる
居場所を増やします

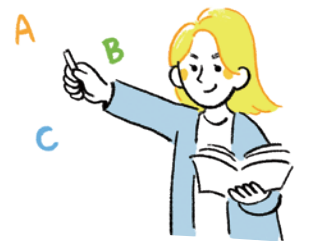
【小学校における朝の居場所づくり、「放課後ひろば」の拡充】

29億9,030万8千円

こどもたちが学校で安心して過ごせる時間を長く確保できるように、登校時間前の「朝の居場所」や放課後の「夕方の居場所」を充実させます。朝や夕方、こどもたちが心地よく安全に過ごせる場所を作ることで、こどもたちと保護者の皆さんがより安心できる環境を提供していきます。



英語がもっと楽しくなる! ネイティブの先生がいつも学校に!



【外国語教育指導員(ALT)派遣事業の拡充】

6億1,665万8千円

毎日の学校生活のなかで、英語をもっと身近に感じられるようにするために、区立小・中学校の全校で、こどもたちがネイティブの外国語教育指導員(ALT)といつも関われるようにします。授業時間だけでなく、休み時間や放課後ともに過ごすことで、生きた英語や異文化に触れることができます。教科書の中だけではない「使える英語」と「伝える楽しさ」を育み、世界へ羽ばたくこどもたちの未来を応援します。



心豊かに暮らせるまちに

大森・馬込の歴史を再発見！ ワクワクする体験をお届け

【大森駅と馬池洗地区の機運醸成事業】

1,500万円

令和8年度は大田区の文化が熱い！大森駅開業150周年や区ゆかりの作家・宇野千代がモデルとなるNHKの連続テレビ小説「ブラッサム」の放映など、話題のトピックが目白押し。大森・馬込エリアを中心に、まちの歴史や魅力を再発見できるイベントを企画します。



宇野千代



勝海舟



「聞こえ」をサポート。 補聴器の購入補助を大幅拡大

【高齢者補聴器購入費助成事業の拡大】 3,862万1千円

ご家族やご友人との会話を、いつまでも楽しんでいただくために、住民税非課税世帯に限られていた補聴器の購入費助成を、課税世帯の方にも拡大します。さらに、助成上限額も3万5千円から5万円にアップ。「聞こえ」のケアは認知症予防や社会参加への第一歩。生き生きとした毎日を過ごせるようサポートします。



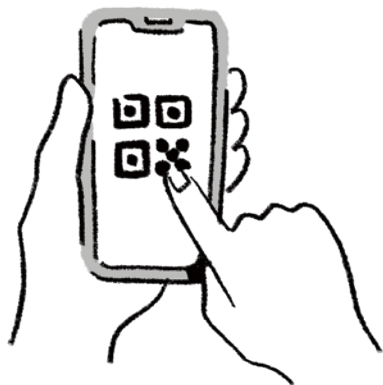
持続可能な産業のまちを盛り上げる

キャッシュレスで便利にお買い物！ 地元の商店街を応援します

【商店街活性化推進事業】

6,300万円

スマートフォン1つで支払いができる「キャッシュレス決済」の商店街への導入を支援します。商店街によるポイント還元キャンペーンの実施を区が補助します。時代の進化にあわせてデジタル技術を活用し、お店もお客さんもより便利に。商店街の活性化につなげます。

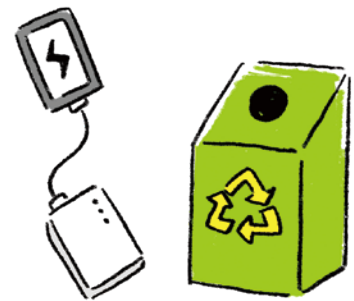


「どう捨てるの？」を解決。 小型充電式電池の回収ボックスを設置

【小型充電式電池回収】

2,125万9千円

モバイルバッテリーなどの小型充電式電池の捨て方に迷うことはありませんか？そんな悩みにお応えして、区内20か所に専用の回収ボックスを新設します。正しく処分することで、火災事故を防ぎ、貴重な資源のリサイクルも可能になります。



安全・安心で利便性あふれるまちに

災害時、スマートフォンで スムーズに。避難所が便利に進化

【避難所DXの運用】 2,850万3千円

災害時、避難所での混乱を避けるため、「避難所DX」として、スマートフォンアプリやマイナンバーカードを使った受け付けを導入します。事前に専用アプリをダウンロードし、家族情報を登録すれば、二次元バーコードを読み取るだけで避難所の受け付けがスムーズに。

「もしも」に備えて安心を携帯できます。



子育て世帯に優しい公園へ リニューアル

【子育てひろば公園づくり】

2億4,209万4千円

幼児が遊びやすい遊具コーナーを設置し子育て世帯がより利用しやすい公園にリニューアルをします。誰もが快適に過ごせる地域の庭をめざし、「子育てひろば公園づくり」を通して、魅力的な空間を創出していきます。



駅直結で便利！ 「もっと身近な」 新しい窓口が誕生

【新たな窓口拠点の設置 おおたの窓口2.0】

1億391万4千円

「区役所まで行くのが大変…」そんな声を解消します。10月、京急蒲田駅直結の新しい行政窓口がオープン！9月からは、コンビニなどのマルチコピー機での証明書発行手数料を250円から150円に値下げ。さらに本庁舎1階の窓口も拡充させ、行政手続きがもっと便利に、もっとスマートに変わります。

